

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様へ
近況報告、絃友会便りをお届けいたします。

<http://www.genyu-kai.com> 2013.6.2 (No.88)

発行/絃友会事務局・新谷 真由美

とある人に「貴女はマグロ?動いていないと死んじゃうの?」と聞かれたくらい、じっとしていられない私・新谷真由美が最近三つの舞台をじっくり鑑賞しました。

4月7日 よみうりホール 童舞花わらび&島うた少女テン関東7公演

平成23年、小学2年生から高校生までの少女たちで結成した山川まゆみさん率いる三線グループ『島うた少女テン』、名付け親は上原直彦氏。♪さんしんテン! ちゅら音テン!♪ 絃友会“やまとうーず”が歌っていた『さんしん・テン!』が、彼女たちのカバーで甦りました。“やまとうーず”は今子育て真っ最中、一段落したら又歌いましょう、味わいも深くなると思います。

山川まゆみ&新谷真由美、ずっと前からの縁を感じますが初対面。



5月11日 横浜能楽堂 琉球箏曲にのせて 舞



琉球箏曲興陽会関東支部長島清子研究所の公演。
あいにくの雨でしたが開場を待つお客様は誰も皆笑顔、川崎・横浜・東京の沖縄芸能関係の諸先生が一堂に集い鑑賞、長島先生のご実績・お人柄をその風景に感じました。
清々しく鳴り響く箏の音、横浜能楽堂ならではの趣の深さに日頃の喧騒を忘れ心を洗われたような一日でした。

5月2日～4日 多摩市民館 5月24日～26日 川崎市教育文化会館

川崎郷土・市民劇 大いなる家族 ―戦後川崎物語―

多くの皆様のお力添えのもと6公演とも盛況のうちに終演いたしました。
一人一人が出せる力を出しきり支えあい補いあって創り上げた市民劇、参加させていただき感謝です。詳しい御報告は次号でさせていただきます、ありがとうございました。

